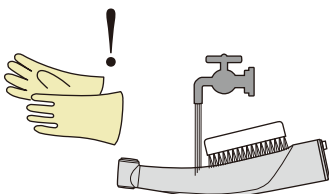


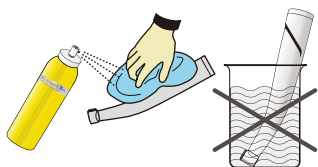
## 1 準備

- 洗浄の前に感染防護服とグローブを装着。
- カップリング・モーターからハンドピースを取り外す。
- バーを取り外す。



## 2 手作業での洗浄

- 流水下で、ハンドピースのボディ外側を洗浄する。  
水温は 38℃を超えないようにし、飲料水品質以上の水を使用。
  - 洗浄には専用のブラシの使用を推奨。■ ウォッシャー・ディスインフェクターの使用を推奨。
  - ウォッシャー・ディスインフェクターを使用の場合、ウォッシャー・ディスインフェクターにハンドピースを入れる前に、取扱説明書を参照。■ 超音波洗浄機は使用しない。



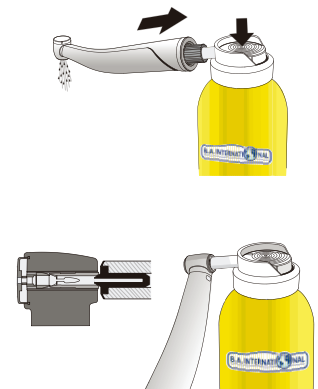
## 3 消毒

- 適切な除菌シートでハンドピースのボディを拭く。
  - 浸漬洗浄は行わない。



## 4 オイルノズル

- スプレーオイルに注油ノズルを接続。
  - スプレー缶を勢い良く振る。



## 5 潤滑&内部洗浄

- スプレー缶を真っすぐ立てたまま、ハンドピース後方からノズルを差し込む。
- ハンドピースのヘッド部をティッシュ等でカバーし、1～2秒スプレーする。  
吹き出したオイルが黒い場合、オイルが透明になるまで繰り返す。
- 乾いたティッシュで表面の余分なオイルを拭き取る。拭き取ったオイルに汚れが混ざる場合、オイルが綺麗になるまでスプレーを繰り返す。
- チャック機能を維持するため、ヘッドのチャック孔からオイルをスプレーし、汚れを洗い流す。



## 6 保管

- オートクレープの前にハンドピースを滅菌バッグに入れる。



## 7 滅菌

- オートクレープの中にハンドピースを入れる。
- 正しいサイクルを選択。
  - 乾燥工程を含め、135℃を超える滅菌機を使用しない。

**注意** ・クイックカップリングは滅菌しない。  
・滅菌サイクルが終わり次第、オートクレープからハンドピースを取り出し、放置しない。